

生涯学習に関するアンケート調査(団体用)

日頃より、市政にご協力いただき、ありがとうございます。

現在本市では、市民全員が学びを通して豊かな人生を送るだけでなく、その学びを生かして地域に貢献し、地域のつながりを築き、地域課題を解決する生涯学習社会を目指し計画づくりを進めているところです。

そこで、関係団体における生涯学習活動の状況や要望を把握し、計画策定に生かしたいと考え、主に市内の公共施設を拠点に活動されている団体に対し、アンケート調査を実施することといたしました。

ご回答にあたっては、団体としてのお考えをご記入ください。皆様からいただいたご回答は、統計的に処理し、本調査の目的以外に使用することはありません。

つきましては、本調査の趣旨をご理解の上、ご協力いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和8年6月 京田辺市


★記入にあたってのお願い

- ご回答は直接調査票に、黒のボールペン又は濃い鉛筆でご記入をお願いいたします。
- ご回答は、選択肢に○をつけてお選びいただく場合と、数字や文章をご記入いただく場合がございます。また、質問によっては、回答していただく方が限られる場合がありますので、注意書きに沿ってご回答ください。
- ご記入後は、同封の返信用封筒に入れ、7月17日(金)までに、ご返送ください。
(切手は不要です)

★Webでご回答いただく際のご注意

- 本調査はWebでご回答いただくこともできます。Webでご回答は、ページ右下の2次元コードを読み取るか以下のURLにアクセスし、回答ページにお進みください。
Web調査回答ページURL
- ご回答いただけるのはWebへの入力と調査票への記入のどちらか一回のみです。両方ご回答いただいた場合は、調査票の回答を採用させていただきます。
- Webでご回答いただく際は、ページ下中央のWebアクセス番号を入力ください。回答の際に番号がないと無効票となります。なお、Webアクセス番号については、重複を防ぐためのものであり、個人を特定するものではありません。

URL：<https://logofrm.jp/form/N5DB/1555707>

<p>〈お問い合わせ先〉 京田辺市教育委員会社会教育課 寺川・永島 電話 0774-64-1394 FAX 0774-64-1390</p>	<p>Webアクセス番号</p>	<p>2次元コード</p> 
--	------------------	---

団体名	
-----	--

※団体名の記載について、無記名での回答を希望される団体は記入しなくても構いません。

問1 貴団体の活動年数をお答えください。(ひとつだけ○)

1 1年未満	2 1年以上5年未満	3 5年以上10年未満
4 10年以上15年未満	5 15年以上20年未満	6 20年以上

問2 貴団体の会員構成は、どの年代が多いですか。(ひとつだけ○)

1 20歳未満	2 20歳代	3 30歳代	4 40歳代
5 50歳代	6 60歳代	7 70歳以上	8 幅広い年代に分散している

問3 貴団体の会員数は、現在、どのくらいですか。(数字を記入)

会員数	人
-----	---

問4 主にどのような分野の活動を行ってきましたか。(○はいくつでも)

1 家庭生活(料理、洋裁、和裁等)
2 健康(病気予防、食生活、ウォーキング、ヨガ等)
3 スポーツ・レクリエーション(卓球、武道、ダンス、体操等)
4 子育て支援(育児、子育て学習、親子活動等)
5 青少年育成(非行・いじめ防止、体験活動、居場所づくり等)
6 趣味・娯楽(囲碁、手芸・工作、カラオケ等)
7 文学・人文分野(文学、歴史、地理等)
8 社会問題(環境保護、社会福祉、人権等)
9 パソコン、インターネット
10 文化・芸術(絵画、陶芸、書道、茶道、華道等)
11 音楽・芸能(コーラス、楽器演奏、舞踊、演劇等)
12 語学・国際交流
13 ボランティア活動、地域活動
14 その他()

問5 主にどのような目的で活動してきましたか。(○はいくつでも)

1 知識・教養を高めるため
2 技術・技能の向上のため
3 健康維持・増進のため
4 交流・仲間づくりのため
5 地域・社会への貢献のため
6 生活上の課題を解決したり、日常生活を向上させたりするため
7 芸術を楽しむため
8 趣味を楽しむため
9 資格を取ったり、職業に役立てたりするため
10 生きがいのため
11 その他()
12 特になし、わからない

問6 会費(年単位、月単位等で継続的に支払う一人当たりの団員費)は年間どのくらいですか。
(ひとつだけ○)

1 無料	2 5,000円未満
3 5,000円以上10,000円未満	4 10,000円以上20,000円未満
5 20,000円以上40,000円未満	6 40,000円以上

問7 活動回数はどれくらいですか。(ひとつだけ○)

1 ほぼ毎日	2 週に2~3回程度	3 週に1回程度
4 月に2~3回程度	5 月に1回程度	6 年に数回

問8 活動の場として利用している施設等を選んでください。(○はいくつでも)

1 中央公民館、住民センター、中央図書館等	2 中央体育館、運動公園等の市内の公共スポーツ施設
3 市内の小・中学校、高等学校、大学の施設	4 地区の分館公民館
5 社会福祉センター等の福祉施設	6 その他市内の公共施設
7 市内の民間施設	8 自宅、個人宅等
9 市外の施設	10 その他()

問9 貴団体でのこれまでの学習成果の活用の有無についてお答えください。(ひとつだけ○)
※学習成果の活用とは、活動内容の発表やそれを生かした取り組み等を言います。

1 学習成果を活用している⇒問9(1)へ	2 学習成果を活用していない⇒問9(2)へ
----------------------	-----------------------

【問9で「1」に○をつけた方におうかがいします。】

問9(1) 学習成果の活用の仕方についてお答えください。(○はいくつでも)

1 たなフェス等、市の施設の文化祭等への参加
2 市の施設以外(自治会・商店街等)の地域の文化祭への参加
3 団体独自の体験教室・発表会・展示会等の実施
4 小・中学生の居場所づくり等の放課後活動支援
5 小・中学校におけるボランティア、ゲストティーチャー(外部講師)派遣等の学校教育支援
6 幼稚園・保育所(園)等の活動支援ボランティア
7 地域でのボランティア活動、講師派遣
8 高齢者施設等、高齢者に向けたボランティア活動
9 生涯学習関連施設の施設ボランティア活動
10 その他()

【問9で「2」に○をつけた方におうかがいします。】

問9(2) 学習成果の活用をしていない理由をお答えください。(○は3つまで)

1 方法がわからない	2 実施する場所がない
3 実施する費用がない	4 活用したいと考えていない
5 現時点では成果が未熟で活用できない	6 現在、活用を検討中である
7 活動内容が、発表等の活用に適さない	
8 その他()	

問10 活動を行う上で、どのようなことが問題となりましたか。(〇はいくつでも)

- | | |
|--------------------|----------------------|
| 1 公共施設の会場が確保しにくい | 2 活動経費の負担が大きい |
| 3 新規会員が入会しない | 4 会員の高齢化 |
| 5 リーダーや役員のなり手がいない | 6 会員の参加率が低い |
| 7 会員間の活動に対する意識の差 | 8 適切な指導者がいない |
| 9 活動内容に行きづまっている | 10 活動に対する相談の場が不足している |
| 11 活動に必要な情報が十分でない | 12 利用者、対象者への情報提供 |
| 13 他の団体との交流の機会が少ない | 14 その他 () |
| 15 特にない、わからない | |

問11 今後の活動について、どのように進めていきたいですか。(〇はいくつでも)

- | |
|--|
| 1 団体・サークルの活動成果を、社会やボランティア活動に役立てたい |
| 2 自治会が実施する事業や市民まつりや市民文化祭等のイベントに参加してみたい |
| 3 学校の支援に関する活動に参加してみたい |
| 4 市と協働して各種事業を企画・計画してみたい |
| 5 同じ活動をしている団体・サークルとの交流の機会を増やしたい |
| 6 活動の回数を増やしたい |
| 7 会員を増やしたい |
| 8 現在の活動を続けて、さらに水準を向上させたい |
| 9 団体・サークルの活動成果を、家庭や職場で役立てたい |
| 10 その他 () |
| 11 特にない、わからない |

問12 貴団体では、これまでに地域の他団体や個人との交流がありましたか。(〇はいくつでも)

- | |
|-------------------------------------|
| 1 イベント（試合、発表会、展覧会）等のお知らせをするなどの交流がある |
| 2 イベント等を一緒に行うなどの交流がある |
| 3 会員募集やイベント等のPRをしてもらえるなどの交流がある |
| 4 場所を借りるなどの交流がある |
| 5 講師になる・なってもらうなどの交流がある |
| 6 協賛・寄付してもらうなどの交流がある |
| 7 その他 () |
| 8 特にない、わからない |

問13 活動を続ける上で、行政に望むことは何ですか。(〇はいくつでも)

- | |
|-----------------------------------|
| 1 活動できる場所をもっと増やしてほしい |
| 2 活動の成果を発表できる機会をつくってほしい |
| 3 市が実施する各種事業の企画・計画に参加する機会を増やしてほしい |
| 4 団体・サークルのリーダーや指導者が学べる機会をつくってほしい |
| 5 団体・サークルに指導者を紹介してほしい |
| 6 他の団体・サークルとの交流の機会をつくってほしい |
| 7 会員募集の支援や、活動についてのPRをしてほしい |
| 8 活動のための情報提供や相談体制を充実してほしい |
| 9 さらなる学びの機会について情報提供してほしい |
| 10 その他 () |
| 11 特にない、わからない |

問14 京田辺市内の生涯学習の取組についてお聞きします。

各項目について、現在の「満足度」と、生涯学習の取組として、どの程度重視するかという「重要度」を1点～5点でおしえてください。(ひとつだけ○)

	評価	←低い 高い→				
		1	2	3	4	5
1. 学習・文化・スポーツの機会づくり ・小中学生向けの講座や料理教室など学習機会の充実 ・茶道・書道教室など文化・芸術活動のきっかけづくり ・スポーツ教室や親子体操教室などの体力づくりの促進	満足度	1	2	3	4	5
	重要度	1	2	3	4	5
2. 学習施設や交流の場の充実 ・住民センター等のさまざまな学習拠点の機能維持 ・学びや市民活動の活性化に向けた交流促進拠点づくり ・市民ニーズに応じた資料・情報の収集提供の充実	満足度	1	2	3	4	5
	重要度	1	2	3	4	5
3. 生涯学習に関する講座や活動の情報提供 ・広報紙による講座・教室・イベントなどの情報発信 ・市ホームページや公式 SNS 等を活用した情報発信の推進 ・市民のニーズに応じた学びに関する出前講座の実施	満足度	1	2	3	4	5
	重要度	1	2	3	4	5
4. 地域で活躍する人、活動を支える人づくり ・文化活動を推進する文化活動指導者の研修会等の開催 ・地区体育委員を対象にした地域リーダー研修会の開催 ・防災講演会の開催や防災リーダーなど指導者の育成	満足度	1	2	3	4	5
	重要度	1	2	3	4	5
5. 学びを通じた人とのつながりづくり ・「ええまちつくろうカフェ」の開催など市民活動の支援 ・市民活動団体の活性化を図るための支援 ・高齢者の身近な居場所づくり活動の支援	満足度	1	2	3	4	5
	重要度	1	2	3	4	5
6. 大学・企業などとの連携 ・同志社大学等と協働した学習活動の展開 ・市民が身近にスポーツに親しむことができる環境の整備 ・民間企業と連携したキャリア教育の実施	満足度	1	2	3	4	5
	重要度	1	2	3	4	5
7. 学びを活かす機会づくり ・美術や陶芸など文化活動の成果を発表する機会づくり ・体育大会等の開催によるスポーツ活動への参画の促進	満足度	1	2	3	4	5
	重要度	1	2	3	4	5
8. 市民活動を行う団体の学びや活動の支援 ・市民まつり等による市民や市民活動団体同士の交流促進 ・市民・事業者・行政の連携による市民活動団体の自主的な文化活動の促進	満足度	1	2	3	4	5
	重要度	1	2	3	4	5
9. 学びや活動を地域づくりに活かす機会促進 ・生涯学習人材・コーディネーターの機能強化と支援体制の整備 ・地域ぐるみで子どもの学びや成長を支える体制づくり ・市民が主体となる地域の課題解決に向けた活動の推進	満足度	1	2	3	4	5
	重要度	1	2	3	4	5

最後に、生涯学習活動を通じて感じていることやご提案、また、生涯学習を通じて解決したい地域の課題等について、ご自由にお書きください。

調査は以上です。ご協力誠にありがとうございました。
記入いただいた調査票は、7月17日（金）までに同封の返信用封筒に入れて
（切手を貼らずに）投函してください。